

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 音楽 実施要領

1 日 時 令和2年8月23日(日) 8時30分～17時15分

2 会 場 さいたま市立大谷場中学校・大谷場東小学校

3 内 容

- (1) 模擬授業
- (2) 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問
- (3) 実技

4 日 程

諸注意・概要説明 8時30分～9時00分
実技試験 9時00分～16時45分

5 模擬授業の内容

提示された課題について、模擬授業を7分間実施する。

6 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問の内容

- (1) 模擬授業に関すること
- (2) 中学校学習指導要領(平成29年告示)に関すること
- (3) 指導と評価に関すること
- (4) 授業の展開に関すること
- (5) 専攻、音楽の専門性に関すること
- (6) 音楽科の教員としての夢・希望に関すること

7 実技の内容

- (1) 提示された旋律をアルトリコーダーで演奏する。
- (2) 任意の楽器又は歌の演奏を行う。
- (3) 「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、「浜辺の歌」の中から1曲を選び、ピアノ伴奏を弾きながら歌う。
(中学校用教科書に記載されている調で行うこととする)

8 実施方法

時 間	試 験 内 容	場 所
30分	諸注意・概要説明	控 室
15分	実技	試験室①
15分	模擬授業 模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問	試験室②

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 音楽 模擬授業

次の「題材の目標」を達成するために、中学校第2学年を対象にした模擬授業を行ってください。なお、模擬授業を行う「条件」は、下の1～3とします。

題材名

「動機を生かした旋律をつくろう」

題材の目標

1小節の長さで示した動機（別紙）を、自分が表したいイメージを膨らませながら、反復、変化させ、8小節のまとまりのある音楽をつくる。

学習指導要領との関わり

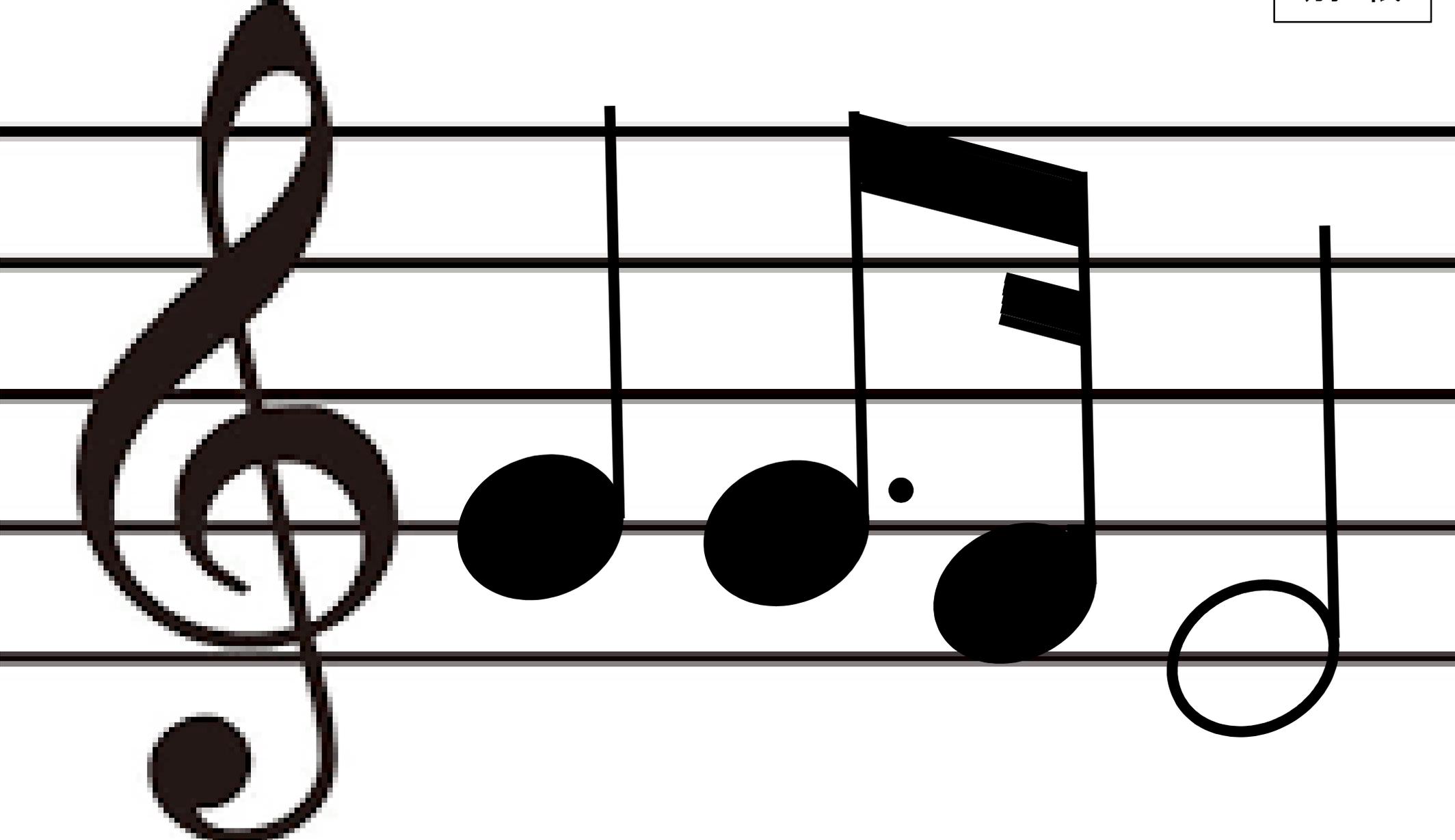
中学校学習指導要領（平成29年告示）の第2章 第5節 音楽 第2 各学年の目標及び内容〔第2学年及び第3学年〕 2内容 A表現 (3)創作 ア イ(イ) ウ
〔共通事項〕 ア リズム 旋律 イ 動機

条件

- 1 題材は2時間扱いとし、模擬授業は第2時の授業の中で、「題材の目標」にせまる場面（7分程度）について行うこと。
※模擬授業メモにある、導入部分の場面は行わない。
- 2 実際に音を出しながら、様々な音のつながり方を試すようにすること。
- 3 黒板やホワイトボードを使用し、板書を行うこと。

模擬授業実施に当たっての注意事項

- 試験室で使用できるものは、模擬授業メモ、白紙（A4）、五線が印刷された紙（A4）、マグネット、ホワイトボード、ホワイトボードペン（黒・赤・青・緑）、黒板、黒板消し、チョーク（白・黄・赤）、ピアノです。
- 別紙「模擬授業メモ」に模擬授業の内容のメモをして、それを見ながら模擬授業を行うことは可能です。
- 「模擬授業メモ」は、模擬授業終了後に試験員に提出してください。
- 試験員の指示で授業を開始し、指示で終了してください。
- 模擬授業の際、生徒を想定して試験員に対して発問してもかまいませんが、応答はしません。



令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校教員 音楽
模擬授業に係る質問及び専門性に係る質問例

1 模擬授業に関すること

- (1) 今日の模擬授業を、どのようなねらいをもって設定しましたか。説明してください。
- (2) 今日の模擬授業を実際に行ったとしたら、50分の授業の中でどのような評価をしますか。
- (3) 今日の模擬授業で、生徒にどのような力を身に付けさせたいですか。

2 中学校学習指導要領（平成29年告示）に関すること

- (1) 「音楽的な見方・考え方」を働かせるということを、あなたはどのように理解していますか。また、実際の授業では、どのようなことに注意して展開していきますか。
- (2) 教科書にない教材を扱う場合に、配慮しなければならないことを具体的に教えてください。
- (3) 中学校学習指導要領（平成29年告示）に「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善が示されましたが、その際に配慮することとしてどのようなことがありますか。

3 指導と評価に関すること

- (1) 評価は何のために行うのですか。
- (2) 指導と評価の一体化と言われますが、どういうことですか。
- (3) 長期欠席をしている生徒の評価について、どのような点に留意しますか。

4 授業の展開に関すること

- (1) 「本時のねらいが明確な授業」を展開するために、あなたはどのように指導や手立てを工夫しますか。具体的に教えてください。
- (2) 授業中、何も表現しようとしなない生徒がいたとします。あなたはどのように対応しますか。
- (3) さいたま市では、小・中一貫教育を推進しています。あなたは、小学校とどのように連携を図りますか。具体的に教えてください。
- (4) 今日の模擬授業で、ICT機器を活用して授業を展開するとしたら、あなたはどのような活用をしますか。具体的に教えてください。

5 専攻、音楽の専門性に関すること

- (1) あなたが学んできた専攻や得意な楽器演奏などを、音楽の授業の中でどのように生かすことができますか、具体的に述べてください。
- (2) 吹奏楽部（合唱部）の顧問になったときに、自分のもっている資質で生かせるものを具体的に説明してください。

6 音楽科の教員としての夢・希望に関すること

- (1) 音楽の指導を通して、生徒にどのような力を育成したいですか。
- (2) あなたが考える音楽の教師に求められる力とは、どのようなものだと思いますか。

令和3年度採用 さいたま市立学校教員採用選考試験

第2次試験 実技試験 中学校・高等学校教員 音楽 実技試験

① 下の楽譜をアルトリコーダーで演奏する。

The musical score is written on a single treble clef staff in 4/4 time with a key signature of one flat (B-flat). It consists of four lines of music. The first line is marked 'animato' and 'mf'. The second line is marked 'cantabile'. The third line is marked 'cresc.' with a dashed line leading to a triplet of eighth notes, followed by 'con brio'. The fourth line ends with a double bar line.

② 任意の楽器又は歌の演奏を行う。

③ 次の楽曲から1曲を選び、ピアノで弾き歌いをする。

「赤とんぼ」、「荒城の月」、「早春賦」、「夏の思い出」、「花」、「花の街」、「浜辺の歌」
(中学校用教科書に記載されている調で行うこととする)